

## 北海道の農地・農業用施設に関する

# 農村防災・災害ボランティア活動協議会

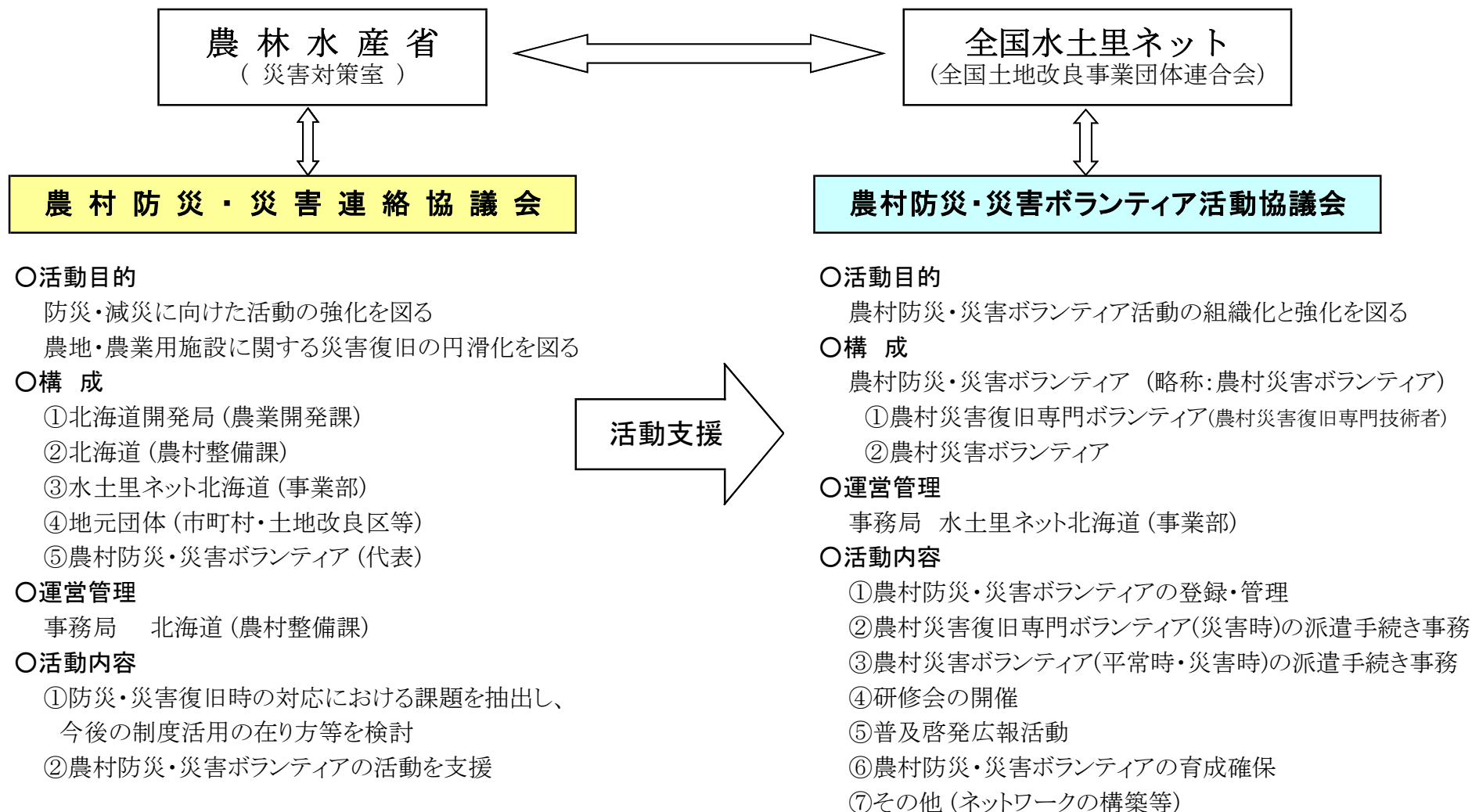
北海道地域 農地・農業用施設に関する農村防災・災害ネットワーク

- 農村防災・災害ボランティアの活動協議会体制
- 農村防災・災害ボランティア及び農村災害復旧専門技術者名簿
- H29年間スケジュール
- H29農村防災・災害ボランティア点検活動(活動計画及び実施)

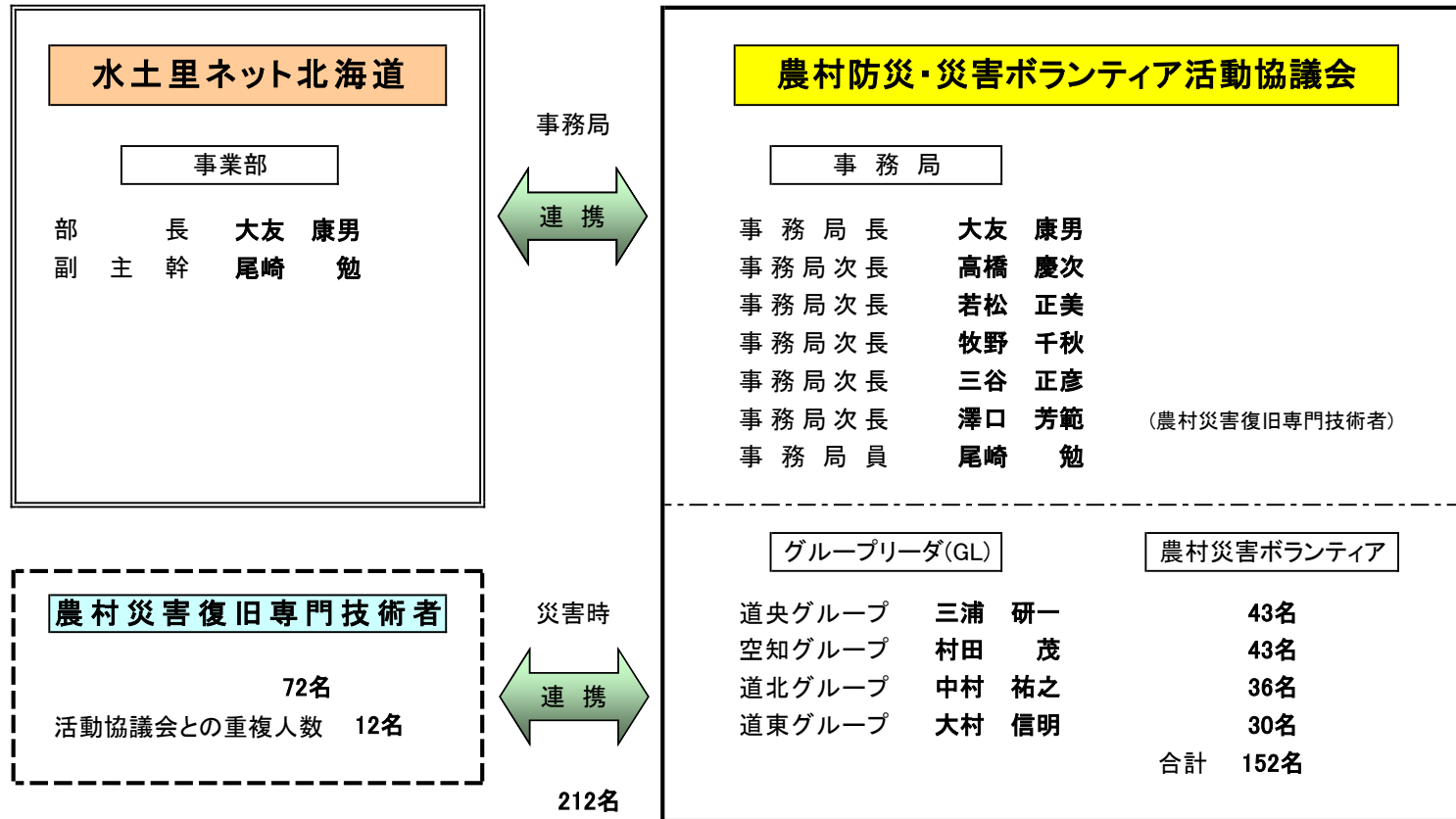
平成 2 9 年 1 2 月

事務局：水土里ネット北海道

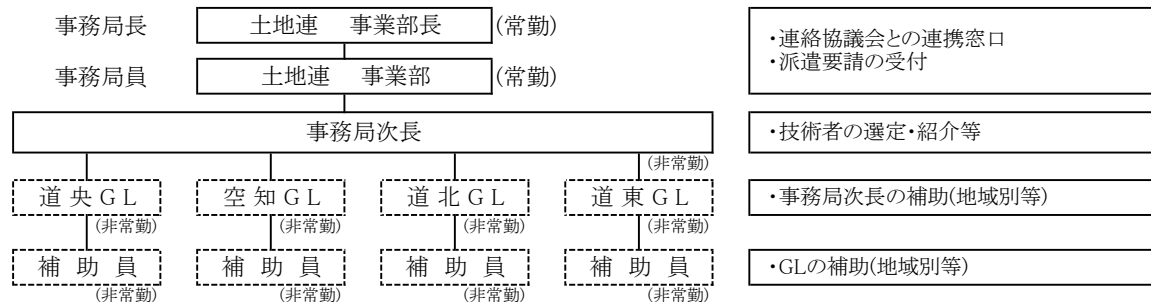
# ① 北海道地域 農地・農業用施設に関する農村防災・災害ネットワーク



農村防災・災害ボランティア活動協議会体制



【農村防災・災害ボランティア活動協議会フロー図】



平成29年度 農村防災・災害連絡協議会、農村防災・災害ボランティア活動協議会の年間スケジュール

平成29年度			
月	①連絡協議会	②活動協議会	記事
4			
5	・5/24 第1回事務局会議 (道災害グループ・活動協議会事務局)		・5/18 ボランティア保険加入 (1次)
6	・6/15、16 災害復旧事業技術担当者会議 【第2水産ビル会議室】		・6/20 ボランティア保険加入 (2次)
	・6/23 篠津中央土地改良区 平常時活動 (事前打合せ)		・6/23 ボランティア保険加入 (3次)
7	・7/3 活動協議会説明会 (新人説明会)		
	・7/25 篠津中央土地改良区 平常時活動		
8	・8/2 帯広市土地改良区 平常時活動 (事前打合せ)		
	・8/8 夕張土地改良区 平常時活動 (事前打合せ)		
	・8/24 旭川土地改良区・富良野土地改良区 平常時活動 (事前打合せ)		
9	・9/6 帯広市土地改良区 平常時活動		
	・9/13 夕張土地改良区 平常時活動		
	・9/20 富良野土地改良区 平常時活動		
	・9/21 旭川土地改良区 平常時活動		
10			
11			
12	・12/13 活動報告会 (農村ボランティア・開発局・北海道・水土里ネット北海道)		・技術向上のための講習 HP掲載予定
1			
2	・2/15 事業制度説明会 (北海道防災・災害グループ)	・2月16日 「災害復旧技術向上のための講習会」 (市町村・改良区・開発局・北海道・民間・農村ボラン ティア・水土里ネット北海道)	・平常時点検意向調査送付予定 (事務局→市町村、改良区)
3	・連絡協議会会議(予定) (会員・災害グループ)		

## 平成29年度 農村防災・災害ボランティア活動計画

## 1. 活動目標

農地・農業用施設に関して地域防災・減災の取り組みが効果的に行われるよう、施設管理者と農村災害ボランティアが連携した平常時の活動（別紙：農村防災・災害ボランティアの具体的な内容）を実施する。

## 2. 活動概要

- ①危険箇所があると思われる山腹水路の農業用施設等の見回りを通して定期的点検や施設点検（簡易）などをおこない、災害の防災、減災のために施設管理者への情報提供や助言等を行う。（危険箇所を報告→ハザードマップ作成等への協力）
- ②日常点検の方法や内容及び一定の安全度までを確保する手法（部分改修）を提示する。（維持管理台帳や点検マニュアルの整備など）
- ③市町村、農家等に対して防災・減災の重要性を啓発するため、災害時の連絡体制、避難体制等を整えるよう提言していく。  
（農地・農業用施設に関しては、緊急体制フロー図に、活動協議会へのボランティア支援要請等を明示して頂く。）
- ④他事業との連携（多面的機能支払交付金との連携）。

## 平成29年度 平常時活動場所

(総合) 振興局	施設団体	対象工種	箇所 数	延長	該当G	事前打合日 (予定)	実施日 (予定)	備考
石狩	篠津中央 土地改良区	排水路	1 路線	L=1,274m	道央G	6月23日	7月25日	西裏南3線排水路(柵渠装工)
空知	夕張 土地改良区	頭首工 用水路	1 箇所 1 路線	L=211m	空知G	8月8日	9月13日	沼ノ沢頭首工 用水路(洞門) コンクリート管φ700
上川	旭川 土地改良区	頭首工	1 箇所		道北G	8月24日	9月21日	新区画頭首工
上川	富良野 土地改良区	ダム	1 基		道北G	8月24日	9月20日	江幌ダム
十勝	帯広市 土地改良区	排水路	2 路線	L=318m L=50m	道東G	8月2日	9月6日	第1号及び第3号排水路 東広野排水路

※上記5団体から派遣要請（H29 平常時点検意向調査結果より）

## 平成29年度 農村防災・災害ボランティア 活動内容

項目	分類	検討課題	対応方針	活動内容	備考
平常時活動	点検活動	○効率的な施設点検活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>①整備履歴や施設利用状況、維持管理状況を把握した上で、点検活動を実施する。</li> <li>②施設が有する現況機能を診断する。</li> <li>③診断結果に基づく工法選定等について助言・指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①意向調査、及び事前打合せを行い、関係資料等から基本情報を集約する。</li> <li>②現地調査による点検活動を実施する。</li> <li>③診断結果、工法選定等を取りまとめた報告書を作成する。</li> </ul>	
		○ボランティア活動の普及定着	①施設点検活動や災害復旧に係る情報を発信する。	①「農村災害ボランティアだより」を発行する。	
災害時活動	迅速な災害対応	○技術力の維持向上	①災害復旧事業制度や採択要件を理解し、被災状況に応じた復旧工法を適正に選定できる能力を身につける。	① 机上及び現地での模擬査定演習を実施する。 査定演習～6月15～16日開催	